

第9回 ヨウ素利用研究国際シンポジウム

プログラム

日 時 : 平成18年10月24日(火) 9:30 ~ 17:10

場 所 : 千葉大学けやき会館

主 催 : ヨウ素利用研究会、千葉大学

共 催 : (社)日本化学会、日本ヨード工業会

協 賛 : (社)日本薬学会、(社)有機合成化学協会、日本ヨード懇話会、
(財)千葉県産業振興センター、千葉工業大学技術・情報センター

< 部 ~ 部:講演 > 1F大ホール

No.	予定時間	分類	講演テーマ	研究発表者	所属団体
	9:30 ~ 9:35	挨拶	小倉克之(ヨウ素利用研究会会長)		
部: (座長:海宝 龍夫)					
	9:35 ~ 10:15	招待講演	Triosyn Technology on the Breakdown of Chemical Warfare Agents and Industrial Chemicals in the Workplace	David Ohayon	Triosyn Corp.
部 (座長:落合 正仁)					
	10:15 ~ 10:30	一般講演	超原子価ヨウ素化合物の簡便合成法の開発	北村二雄	佐賀大学理工学部
	10:30 ~ 10:45	一般講演	四ヨウ化チタンの還元力を用いる新規炭素 - 炭素結合生成反応	八谷 巖	三重大学工学部
部: ポスター発表ショートスピーチ					
	10:50 ~ 12:00	(座長:小倉克之)			

< 部:ポスター発表、併設展示 > 3Fレセプションホール

* 時 間 ; 展示 12:00 ~ 14:00.....発表と質疑(12:30 ~ 14:00)					
A	一般	発表件数 32件	物理化学、有機反応理論、分析化学、触媒化学、分子生物学等 資源、環境、エネルギー、エンジニアリング、プロセッシング等 利用、応用、実用品の開発と製品紹介(医薬品、殺菌消毒剤等)		
W	FIU ワーキンググループ	発表件数 12件	生物圏におけるヨウ素の働きとその循環機構		
	併設展示		ヨウ素製品等の展示、ヨウ素分析機器等の展示 (時間; 随時)		

< 部 ~ 部:講演 > 1F大ホール

No.	予定時間	分類	講演テーマ	研究発表者	所属団体
部: (座長:村松 康行)					
	14:10 ~ 14:40	招待講演	Importance of Iodine Analysis in Nutritional and Biological Materials	Amares Chatt	Dalhousie University
	14:40 ~ 14:55	一般講演	食用海草に含まれるヨウ素濃度の分析	福島美智子	石巻専修大学理工学部
部: (座長:福澤 弘)					
	14:55 ~ 15:10	一般講演	作物へのヨウ素富化 - その課題と展望 -	関本 均	宇都宮大学農学部
	15:10 ~ 15:25	一般講演	褥瘡治療用ポビドンヨードシュガーの製剤上の工夫	久保忠一	エビハラ病院
	15:25 ~ 15:40	一般講演	養液栽培用ヨウ素殺菌システムの開発	山口秀幸	関東天然瓦斯開発(株)
部: (座長:松田 立人)					
	15:40 ~ 16:20	招待講演	液晶ディスプレイの画質を決めるヨウ素 / PVA偏光板の技術	正田位守	日東電工(株)
部: (座長:北 泰行)					
	16:20 ~ 17:10	招待講演	ヨード環化中間体形成を活性化過程とする合成反応の開発	田口武夫	東京薬科大学薬学部

各公演時間は、質疑応答の時間5分を含みます。

17:15 ~ 19:00	懇親会 (けやき会館3Fレセプションホール)
---------------	------------------------

ポスター発表プログラム <一般A, FIU ワーキンググループW>

会場：千葉大学けやき会館(3Fレプションホール) - 開場 12時00分 発表と質疑 12時30分~14時00分

No.	発表タイトル	発表者・研究者	所属団体
A01	ポルフィリン類縁体鉄(III)ヨウ素錯体の新規スピノクロソオーバー挙動に関する研究	大胡恵樹、根矢三郎 [†] 、高橋正 ^{††} 、竹田満洲雄 ^{††} 、中村幹夫	東邦大・医、千葉大・薬 [†] 、東邦大・理 ^{††}
A02	アルキリデンカルベノイド中間体を經由する6-ヨード-1-ヘキシンのヨウ素原子移動環化反応	原田俊郎、北野千絵、水梨健太	京都工芸繊維大院・工芸
A03	ハロゲンの分子内1,4-転位を活用するハロピニルヨーダンの合成	廣部雅也、落合正仁	徳島大・薬
A04	ヨウ化物イオン触媒を用いたチオールのジスルフィドへの過酸化水素酸化	桐原正之、浅井康隆、小川紫帆、野口拓也、幡野明彦、平井美朗 [†]	静岡理工大・理工、富山大・理 [†]
A05	3価の低分子リサイクル型超原子価ヨウ素反応剤を用いる簡便なアルコールの酸化反応	土肥寿文、武永尚子、吉村美咲、丸山明伸、北泰行	阪大院・薬
A06	各種ヨウ素化合物で含浸処理した試験材の抗菌性評価	高谷松文、橋本和明、戸田善朝、前嶋正受	千葉工大・工
A07	オルガノトリフルオロボレートとヨードトルエンジフルオリドによるヨードニウム塩の効率的な合成	吉田雅紀、長船夏奈子、原正治	北大院・工
A08	フルオロアルキリデンカルベンの分子内C-H挿入反応による1-フルオロシクロペンテンの合成	竹村紘平、吉田雅紀、仙北久典、原正治	北大院・工
A09	2-(アリールアミノ)ケテンジチオアセタール <i>S,S</i> -ジオキシドのヨウ素によるキノリン環生成反応	松本祥治、小倉克之	千葉大・工
A10	キシログルカン - ヨウ素複合体の物理化学的特性に及ぼすキシログルカンの主鎖及び側鎖構造の影響	小林威博、藤原孝之、阪後公善、三島佳史、内田勝美、矢島博文、湯口宣明 [†]	東京理大・理、大阪電通大・工 [†]
A11	デンプンフィルムの炭素化に及ぼすヨウ素処理の影響	石川直人、宮嶋尚哉、阪根英人 [†]	山梨大院・医工、山梨大・機器分析センター [†]
A12	ヨウ素結合で構築されたリサイクル可能な超分子有機伝導体	今久保達郎、木船愛、吉野浩子、白旗崇、与座健治 [†]	理研・Bruker AXS [†]
A13	ヨウ素を挿入した開端および閉端カーボンナノチューブの電子物性	北尾真司、瀬戸誠、小林康浩、増田亮 [†] 、東谷口聡 [†]	京大・原子炉、京大院・理 [†]
A14	写真感光材料を用いた金微粒子調製条件の検討：感光材料の違いと沈着液のハロゲン組成の効果	陳祥、長谷川朗、久下謙一	千葉大院・自然
A15	ヨウ素を利用するベンジルアルコール類の光酸素酸化反応	中山弘基、伊藤彰近	岐阜薬大
A16	親水性高分子 - ポリヨウ素コンプレックスを利用したコンポジット調製法	川口昭夫、後藤康夫 [†]	京大・原子炉、信州大・繊維 [†]
A17	ポリアミド/ヨウ化銀複合体の調製と機能	後藤康夫、藤森良枝、古田明久、奈倉正宣、大越豊、川口昭夫 [†]	信州大・繊維、京大・原子炉 [†]
A18	-CDIを用いた新規高性能電解質溶液の特性評価および色素増感太陽電池への応用	伏見恵典、内田聡、前田暁男 [†]	東北大・多元研、日宝化学(株) [†]
A19	溶液および高分子固体色素増感太陽電池における各種色素の光電変換特性	長尾幸徳、松下圭介、小澤幸三	東京理大・理工
A20	トリフェニルアミン系ホール輸送材料の合成とそれらを用いる色素増感太陽電池の特性	長尾幸徳、土屋昌俊、須田宗平、小澤幸三	東京理大・理工
A21	官能基化されたカルボジイミドを鍵中間体とする含窒素複素環化合物の合成	加藤亮、大谷卓、齊藤隆夫	東京理大・理
A22	超原子価ヨウ素試薬を用いた脱水素環化反応による含窒素複素環縮合化合物の合成	国松真一、賀川公美子、大谷卓、齊藤隆夫	東京理大・理
A23	ヨウ素試薬を用いたアルデヒドまたは第一級アルコールから1,3-アゾール類の簡便な合成法の開発	石原翠、東郷秀雄	千葉大院・自然、千葉大・理

No.	発表タイトル	発表者・研究者	所属団体
A24	触媒量のヨードベンゼンを用いたケトンのトシロキシ化反応	山本由喜晴、東郷秀雄	千葉大院・自然
A25	ヨウ素包接体の XAFS による構造解析	金子拓真、永松伸一、藤川高志、小西健久 [†] 、上田昌樹 [†]	千葉大院・自然、千葉大・理 [†]
A26	Bowl 型立体保護基を有する安定なヨウ化スルフェニルの合成と反応	後藤敬、古川俊輔、宮坂真司、高橋佑輔、川島隆幸	東工大院・理工、東大院・理
A27	不安定 ^{λ³} ヨーダンのクラウンエーテルによる安定化とその合成的利用法の開発	宮本和範、落合正仁	徳島大・薬
A28	CO ₂ により誘起される N-ハロスルホンアミド塩によるオレフィンのアミドハロゲン化	南方聖司、葛原三裕、大平落洋二、小松満男	阪大院・工
A29	無溶媒条件下におけるヨウ素を触媒としたカルボン酸とエーテル類との分子間反応	笠嶋義夫 [†] 、佐々木達洋、村上恵子、三野孝、坂本昌巳、藤田力	千葉工大・工 [†] 、千葉大・工
A30	新たなヨウ素原料を用いたヨウ素含侵アルミニウム陽極酸化皮膜の作製とその抗菌評価	松本尚之、橋本和明、前嶋正受、高谷松文、戸田善朝	千葉工大・工
A31	光酸発生剤としてのヨウ素化合物	宮川信一	千葉大・工
A32	逆相 HPLC を用いるヨード強化卵中のヨウ化物イオンの定量	宮下正弘、瀬山義幸、横山次郎 [†]	星薬大、日本農産工業(株) [†]
W01	植物および植物根圏における無機態ヨウ素の化学形態変化	加藤翔太、関本均、吉田聡 [†]	宇都宮大・農、放医研 [†]
W02	日本人学生のヨウ素摂取量状況調査	塚田信、浦川由美子、田中ひさよ [†] 、小池雅美 [†]	鎌女大、北里学院 [†]
W03	ヨード卵卵黄脂質抽出物の暴露により、培養肝細胞中に発現する遺伝子の Gene Chip による網羅的解析	横山次郎、上野隆嗣、川田道子、等々力徹 [†] 、武井泉 [†] 、村田満 [†] 、松本浩 [†] 、渡辺賢治 [†]	日本農産工業(株)、慶應大 [†]
W04	土壌中の安定ヨウ素と ¹²⁹ Iの分布と挙動	村松康行、高田ゆかり、松崎浩之 [†] 、加藤和浩 [†] 、吉田聡 ^{††}	学習院大・理、東大院・工 [†] 、放医研 ^{††}
W05	日本の主要河川水中のヨウ素、臭素、塩素の分布	田上恵子、内田滋夫	放医研
W06	ウクライナ日常食中の安定体ヨウ素濃度	白石久二雄、幸進、阿山香子、新江秀樹、村松康行 [†] 、P.V.ザモスティアン ^{††} 、N.Y.ツイガンコーフ ^{††} 、I.P.ロス ^{†††} 、V.N.コルズン ^{†††}	放医研、学習院大・理 [†] 、ウクライナ放射線医学科学センター ^{††} 、ウクライナ衛生・生態医学研究所 ^{†††}
W07	ヨウ素酸化細菌の有する2種類のヨウ素酸化酵素の精製	江田慶史、天知誠吾、藤井貴明	千葉大院・自然
W08	放射性ヨウ素の土壌吸着に及ぼす微生物の影響	及川純一、天知誠吾、藤井貴明	千葉大・園芸
W09	硝酸還元細菌のヨウ素酸還元能に関する研究	河口那仁、天知誠吾、村松康行 [†] 、藤井貴明	千葉大院・自然、学習院大・理 [†]
W10	<i>Arenibacter</i> sp. C-21 株のヨウ素蓄積機構の解明	木村功、天知誠吾、篠山浩文、藤井貴明	千葉大院・自然
W11	高濃度ヨウ素海水中におけるヨウ素酸化細菌の優先的増殖機構の解明	古川英治、天知誠吾、藤井貴明	千葉大院・自然
W12	培養液へのヨウ素添加がイチゴ・サラダ菜・ネギの生育およびヨウ素蓄積に及ぼす影響	船井リマ、権田かおり、山口秀幸 [†] 、篠原 温、丸尾 達	千葉大・園芸、関東天然瓦斯開発(株) [†]

17:15 ~ 19:00

懇親会 (けやき会館3Fレセプションホール)